



平成 19 年 4 月 27 日

各 位

上場会社名 株式会社ネクスト  
 代表者名 代表取締役社長 井上 高志  
 (コード番号 2120 東証マザーズ)  
 問合せ先 執行役員経営企画室長 浜矢 浩吉  
 (TEL. 03-6204-4064)

(訂正)「平成 19 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況 (非連結)」の  
 一部訂正に関するお知らせ

平成 18 年 10 月 31 日に発表しました、平成 18 年 9 月 25 日付「平成 19 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況 (非連結)」の記載内容に関しまして、下記のとおり訂正いたします。訂正の主な要因は、潜在株式調整の際の誤算によるものであります。

当社は、平成 12 年 7 月 29 日開催の臨時株主総会 (以下「臨時株主総会」といいます)の決議に基づき、ストックオプションとして旧商法第 280 条ノ 19 の規定による新株引受権 (以下「新株引受権」といいます)を、当社役職員に付与しております。

臨時株主総会においては、新株引受権の発行価額 (権利行使時の払込金額)を下回る価額による新株の発行 (以下「有利発行」といいます)が行われる場合には、新株引受権の「目的となる株式の数」及び「発行価額」が、コンバージョン・プライス方式に基づき調整される旨 (以下「低額調整」といいます)が、あわせて決議されております。

新株引受権の付与後、平成 12 年 12 月 27 日付、平成 13 年 1 月 17 日付及び平成 13 年 2 月 7 日付で有利発行に該当する新株発行が 3 度行われ、臨時株主総会決議に基づき「目的となる株式の数」及び「発行価額」の低額調整を行いました。調整の際に端数処理を誤り、調整後の「目的となる株式の数」が、正規の数字よりも多く算出されていることが今般判明いたしました。

本訂正は、上記新株引受権の数に関連する記載内容を訂正するものであります。

なお、訂正箇所につきましては、下線にて表示しております。

記

訂正箇所

【14ページ】 注記事項 (1株当たり情報)

〔訂正前〕

項目	当第 1 四半期会計期間 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年 6 月 30 日)	前事業年度 (自 平成17年 4 月 1 日 至 平成18年 3 月 31 日)
1株当たり純資産額	12,311円55銭	10,797円88銭
1株当たり四半期 (当期) 純利益	1,651円91銭	3,116円56銭
	なお、潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益については、新株引受権及び新株予約権の残高がありますが、当社株式は非上場であり、期中平均株価の把握ができませんので記載しておりません。	なお、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益については、新株引受権及び新株予約権の残高がありますが、当社株式は非上場であり、期中平均株価の把握ができませんので記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期 (当期) 純利益の算定上の基礎

項目	当第 1 四半期会計期間 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年 6 月 30 日)	前事業年度 (自 平成17年 4 月 1 日 至 平成18年 3 月 31 日)
損益計算書上の四半期 (当期) 純利益 (千円)	120,608	227,543

普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る四半期(当期)純利益(千円)	120,608	227,543
普通株式の期中平均株式数(株)	73,011	73,011
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	新株引受権1種類(新株引受権の目的となる株式の数1,420株)、新株予約権3種類(新株予約権の数2,603個)。	新株引受権1種類(新株引受権の目的となる株式の数1,420株)、新株予約権2種類(新株予約権の数1,475個)。

[訂正後]

項目	当第1四半期会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)	前事業年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
1株当たり純資産額	12,311円55銭	10,797円88銭
1株当たり四半期(当期)純利益	1,651円91銭	3,116円56銭
	なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、新株引受権及び新株予約権の残高がありますが、当社株式は非上場であり、期中平均株価の把握ができませんので記載しておりません。	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、新株引受権及び新株予約権の残高がありますが、当社株式は非上場であり、期中平均株価の把握ができませんので記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期(当期)純利益の算定上の基礎

項目	当第1四半期会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)	前事業年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
損益計算書上の四半期(当期)純利益(千円)	120,608	227,543
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る四半期(当期)純利益(千円)	120,608	227,543
普通株式の期中平均株式数(株)	73,011	73,011
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	新株引受権1種類(新株引受権の目的となる株式の数1,346株)、新株予約権3種類(新株予約権の数2,603個)。	新株引受権1種類(新株引受権の目的となる株式の数1,346株)、新株予約権2種類(新株予約権の数1,475個)。

以上